



粘菌博物館友の会

第 34 号 令和 4 年

2022 年 2 月 1 日発行

1/23 白梅 紅梅
能満天神社 境内



1/21~2/13
まん延防止策決定

降り積もる北国の大雪、トンガの海底火山の大爆発、感染力の強いオミクロン型の拡大は7万人(1/26現在)を超え、過去最多を記録し続けています。不安な昨今です。それぞれの場所で、それぞれの人々が平和な日常を一刻も速く取り戻したいですね。市原の地に梅の開花が観られるようになりました。粘菌たちも枯れ葉や樹皮の隙間から今か今かと外の景色を伺っているようです。

春はもう目の前です。



1/8 定例会と新年会
2日前は初雪です。(長柄町)



1/14 7:24 能満地区
乾燥状態のドロホコリの子実体
樹皮の間には菌核が
休眠しているようです？

市原市内の粘菌発見! チャレンジ!!

僕は不思議な生き物ですよ
今年はどれだけ皆様に会えるでしょうか？

「まちサポいちはら」(市原市民活動団体ウェブサイト)
～市原市の粘菌図鑑～に、紹介をします。

☆ どなたでも OK、
カメラ好きな人、パチリとよろしくね!

👉 連絡は下記の問い合わせ先へ



粘菌の観察 NO2

1部 200円

在庫に限りがあります。

希望の方は問い合わせ先へ。



行事予定

2月5日(土) 13時~14時 粘菌学校
ビデオ研修 <粘菌>

石井一行講師 粘菌交流館にて

定例会 14時15分~15時15分

3月5日(土) 13時より

内容は後日お知らせします。

※コロナ感染の状況によっては、中止となります。

問い合わせ 080-5460-5775 中村
090-7230-4847 佐藤

1/24(月)17:35~17:45

E テレビ「ミミクリーズ」

一つぶのカタチ— 粘菌が放映されました。



粘菌ファンなら、誰もが一度はお目にかかりたい **ルリホコリ**。
この冬、雪の積もる地方のファンから発見の喜びの報告が多々あります。
(好雪性変形菌)

文責 中村